

第20期つやま産業塾「経営能力開発講座」第3回実施報告

1 日時 平成27年12月11日(金)18:00~20:30

2 場所 津山圏域雇用労働センター1階中会議室

3 参加者 塾生:11人

4 講義内容

経営能力開発講座第3回は、株式会社オーディーエル代表取締役堀江龍一氏を迎え、「リーダーシップとコーチング 理論編～良いクネジメントは良い人間関係から～心(脳)の働きについて」と題して開催しました。

講座の序盤では、「経済成長期と経済低迷期の「人」と「組織」のありかた」について、時代の変遷とともに説明されました。高度経済成長期に求められていた「生産性」「効率」重視から、現代では「創造性」「クオリティー」「モチベーションアップ」が不可欠で、状況判断力を持った自律型の社員が求められ、従業員に求められるものが変わってきた状況が示されました。

次に、コーチング手法と、その対極であるボスマネジメントを例として、どのような言動が人間関係を良くするか、また悪くしてしまうのかについて細かな事例を挙げながら説明されました。ボスマネジメントは命令(外的動機付け)によって行動させますが、コーチングでは、相手の自主的な行動を引き出す内的動機付けを目指します。その内的動機づけに不可欠なのが、よい人間関係を構築することであり、仲間や部下にかけるほんの少し言葉の違いや、話し方や態度によって相手が受け取る情報がまったく異なり、築かれる関係も変わってくるため、褒める際の言葉は「よくやった」ではなく「よかったね」がよい、理由を尋ねる際に「何で」を使うことはダメなど、具体事例を示されました。

今回はスキル編として、コーチングの実践へ入っていきます。

講座風景

